



人間とは

国家とは

紛争解決は何をめざすのか

2018.9.20 Thu. 18:00-20:30

@豊中キャンパス・大阪大学会館2階 SSI豊中ラウンジ

●参加費: 1000円 ●定員: 先着20名

大阪大学は、日本や世界が直面する様々な社会課題に対して解決方法を提示し、さらに学問的にも真理を追求するためのシンクタンクとして「社会ソリューションイニシアティブ (SSI)」を始動させました。SSIは「命を大切にし、一人一人が輝く社会」を目指し、定期的にSSIサロンを開催して、喫緊の社会課題について研究者や実践家や学生の皆様とともに考えてまいります。

趣旨

両立しない利害がぶつかりあい、しばしば武力行使の応酬にまで発展する紛争は現在も世界のいたるところで発生・継続しています。問題は、その紛争をいかに解決に導けるか。これには、現地の紛争当事者はもちろん、国際社会の様々な主体が関与することが必要とされています。日本では「紛争後の平和構築」という考え方が広がり実践されてきましたが、いかにしてその「紛争後」の状況をもたらすのか、という点については相対的に議論が希薄でした。紛争の解決に、当事者は、そして国際社会は、日本は何をするべきで何が可能なのかを考えます。

プログラム

18:00 開会挨拶 堂目卓生 SSI長・経済学研究科教授

18:10 話題提供 松野明久 国際公共政策研究科長・教授 「紛争解決事始め: 解決するための『力』とは何か」

浅見靖仁 法政大学大学院政治学研究科教授

「エージェンシー理論から見たタイ深南部の和平交渉: 日本の非政府機関による貢献の可能性」

掛江朋子 広島大学国際協力研究科准教授

「紛争解決と国際法制度」

ヴァージル・ホーキンス 国際公共政策研究科准教授

「アフリカでの紛争解決: 民間軍事会社の役割とは」

19:00 意見交換

19:30 ディスカッション(飲み物・軽食を取りながら)

20:20 まとめ 栗本英世 副SSI長・人間科学研究科教授

